

## 平成30年度 香川県校友会定時総会

令和元年6月15日（土）に平成30年度の香川県校友会の定時総会が、JR ホテルクレメント高松にて開催されました。

総会に先立ち、佐藤 聡 新潟生命歯学部歯周病学講座教授（76回）をお迎えして、「歯周組織再生療法と審美的改善を考慮した歯周外科療法の臨床」と題して学術講演があり、リグロス® による歯周組織再生療法など分かりやすく要点を教えてくださいました。

総会は19名の先生が参加され、松岡利安県校友会副会長（66回）の開会の辞で始まり、河田耕治県校友会会長（64回）の挨拶、そして香川県出身でもある来賓の藤井重壽校友会副会長（62回）の挨拶と続きました。藤井副会長からは、母校の平成10大ニュース、現在の本学の様子、口腔リハビリテーション多摩クリニックおよび在宅ケア新潟クリニッ

クなどの紹介がありました。議長は大林弘明会員（69回）が務め、各事業の報告がありました。

次に、平成29年度の決算および監査報告と平成30年度の会計概算報告、令和元年度の事業計画と予算案、そして役員改選について協議しました。すべての議案が承認され、河田会長の任期延長が決まりました。そして川崎恵美子県校友会副会長（65回）の閉会の辞で終了しました。

その後、記念写真を撮影し、香川県歯科医師会より豊嶋健治会長と藤本幸重専務理事を来賓にお迎えして懇親会が開催されました。25名の先生方が参加され、おおいに盛り上がりました。まだまだ話足りないので、高松市内の繁華街に移動して二次会へと続き、校友会の絆を深めました。

（武田聡史・84回記）



平成30年度 香川県校友会定時総会 令和元年6月15日 於 JRホテルクレメント高松